

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 上野、佐川、粟国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	3人	0人	9人

前回の改善計画
 初期に関わる職員が生活の状況や希望、どのように過ごしたいかを意識して聞き取りタブレットを活用して情報共有をするとともに、ミーティングやカンファレンスで情報を活かせるようにする

前回の改善計画に対する取組み結果
 初期支援においてタブレットを活用して記録ができ、職員間で情報共有ができた
 ご利用者の思いについて聞き取りが十分ではないので課題としてとらえて引き続き取り組みとする
 ミーティングについては全員参加での実施ができていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	7	2	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	7	1	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	7	0	1	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	5	3	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・利用開始前、開始後もタブレットでスタッフ間の情報共有ができるようにしている
 ・ミーティングで新規ご利用者の情報共有ができています
 ・一人一人のご利用者へなるべく声かけをして接するように努力している
 ・送迎や訪問時にご家族と話ができるようになってきた
 ・出勤時にタブレットで情報を収集し、疑問点は他の職員に聞くようにしている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・ご本人の思い（何がしたい、これからどうしていきたい）があまり聞きとれていない
 ・話し合いを持つ時間がとりにくい
 ・ミーティングに参加できないことが多いため他の職員から話を聞く機会があまりない
 ・日中の様子の情報収集が不十分

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 初期に関わる職員が生活の状況や希望、どのように過ごしたいかを意識して聞き取り、タブレットを活用して情報共有するとともに、ミーティングやカンファレンスで情報を活かせるようにする
 ミーティングについてはできるかぎり全員が参加できるようにしていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 上野、佐川、粟国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	6人	0人	9人

前回の改善計画

ご利用者やご家族からの声のウォンツとニーズを理解して、必要な支援ができるようになる

前回の改善計画に対する取組み結果

イベントを企画して実践することができた。運営推進会議ではご利用者から感想を聞くことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	3	5	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	6	2	1	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	5	3	1	9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	1	6	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・「～したい」と言ってくれるご利用者に対してはできている
- ・イベントを企画して実践できている
- ・ご利用者との会話や状態を見ながらどうしたいのかを模索している
- ・「何がしたい」など少しずつ伺っているところである

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・自ら希望を伝えることができないご利用者の場合、家族や職員の都合で対応してしまいご本人の思いに添えていないことがある
- ・まだまだご利用者の理解が深まっておらず目標がわかりきっていない
- ・ご利用者の隣に座って話ができおらず、日常的に「～したい」を聞けていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ご利用者の話を聞く機会を増やし、ご利用者のウォンツとニーズを理解して必要な支援ができるようになる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日(12:00~13:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 上野、佐川、栗国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	0人	9人

前回の改善計画	
引き続き、以前の暮らしを聞き取りタブレットで申し送り、生活支援に活かす	
前回の改善計画に対する取組み結果	
会話が持てる機会が限られており、十分な聞き取りはできていないが、タイミングがあった時やミーティング等では共有することができた	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	3	4	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	4	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	5	1	1	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の状態や状況を把握し食事の方法、食べ方、トイレのタイミングは見れるようになってきた体調の変化に気づいたら管理者や看護師、他のスタッフに報告して適切な支援ができている知り得た情報はタブレットで共有できているご本人の訴えを傾聴することに努めている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">生活歴を聞きとれていない体調の変化の把握は職員間で差を感じる管理者やケアマネージャー任せになっていて以前の暮らし等について聞き取りが不十分であるご利用者の気持ちに気付いていても他人任せになり、誰も対応していないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、以前の暮らしを聞き取り、タブレットで申し送り、生活支援に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上野、佐川、栗国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	1人	2人	5人	9人

前回の改善計画	地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでの優先順位が低くなってしまい、議題として十分に取り上げることができなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	2	3	3	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	1	4	3	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	2	3	3	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3	3	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人との会話のなかで把握できているご利用者はいる・訪問サービスで自宅での生活を一部知ることはできている・送迎時にご利用者と一緒にご近所の方と挨拶や世間話をしている・ミーティングで地域資源についての話が出て知ることができている・運営推進会議に参加して地域の方々の顔を知ることができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者の住まいが市内の広範囲である場合もあり、住んでいる地域のことまでは理解していない・県外のご家族とはあまり連絡がとれていない・地域資源について把握できておらず理解が不十分である	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源についてミーティングで議題として取り上げて地域資源の情報収集と共有をする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上野、佐川、栗国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	5人	1人	9人

前回の改善計画	ご利用者に以前の暮らし方や望む暮らし方を聞き取りタブレットで申し送り、支援に活かす
前回の改善計画に対する取組み結果	会話が持てる機会が限られており、十分な聞き取りはできていないが、タイミングがあった時やミーティング等では共有することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	1	4	3	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	5	1	2	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	5	1	2	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	5	2	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態や状況にあわせてサービスを組み合わせて柔軟な支援ができている ・気づきや体調の変化等、タブレットで申し送りができている ・独居の方のゴミ捨てや宅配弁当の活用をするなど地域資源を利用できている ・急な利用変更にも対応できている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者よりもご家族の要望や都合で支援することが多くなりがちである ・地域資源を十分に把握できておらず活用ができていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者に以前の暮らし方や望む暮らし方を聞き取り、タブレットで申し送り、支援に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

6. 連携・協働

メンバー 上野、佐川、粟国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	1人	3人	4人	9人

前回の改善計画	
地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・地域の団体の活動やイベントについて参加できなかった ・外部機関への報告や相談はできた	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	3	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	3	2	4	9
②	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	0	4	4	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	1	2	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・必要な他のサービスとの連携はできた ・隣接するデイサービスやグループホーム、児童デイとの交流がもてており、協働災害訓練もできた ・運営推進会議で包括支援センターや松山市の担当者に参加いただき意見交換ができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の団体が行っている活動やイベントには参加できていない ・地域資源について話し合いの機会があまりもてていない ・自治会、町内会との関わりが少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源の情報を収集するため、ミーティングで情報共有していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

7. 運営

メンバー 上野、佐川、粟国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	1人	3人	4人	9人

前回の改善計画	
リクエストノートやご家族へのアンケートを実施し、情報収集と問題点の改善に活かす	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・リクエストノートが十分に活用されなかった ・運営推進会議でご利用者の声を聞くことができた ・家族会を実施してご家族の声を聞くことができた	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0	4	2	3	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	0	2	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	1	3	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	2	3	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情があった際には誠実に対応し情報を共有するとともに再発防止について話し合いをしている ・毎日5分間ミーティングを実施し、職員間で意見交換をすることができた ・職員とは定期的にはではないが必要に応じて個別面談を実施できた ・家族会を実施し意見を聞くことができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・リクエストノートを事業所に設置してご利用者の声を聴くようにしているが活用されていない ・地域と協働した取組みはできていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・リクエストノートの活用と家族会の実施をして、情報収集と課題の明確化と改善に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上野、佐川、粟国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	0人	2人	9人

前回の改善計画	研修ノートと研修資料をセットで保管し、研修内容について職員の周知を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">研修ノートはミーティングやタブレットで共有し、内容を職員間で共有できたミーティングでは回覧のみでは伝えられない内容を共有できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	3	3	2	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	1	4	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	3	4	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	2	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">研修ノートと研修資料を保管して職員が閲覧できるようにできた研修内容を職員間で共有できた毎日5分間ミーティングを実施し、リスクマネジメントについても話し合いをすることができたミーティングでは事故報告書を元に事故を振り返り、再発防止について考えている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ヒヤリハットがあまり書かれていない社外研修への参加が少ない地域連絡会などの参加ができていない資格取得やスキルアップのための研修には積極的に参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">ヒヤリハットや事故報告書を共有し再発防止について話し合うリスクマネジメントについて職員の意識を高めるためにミーティングを活用する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月23日（12:00～13:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 上野、佐川、粟国、谷、中上、平川、小倉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	7人	1人	0人	9人

前回の改善計画	環境的にご利用者も聞こえる環境なので、職員間の申し送り等は記録やタブレットを使用し配慮して行動する
前回の改善計画に対する取組み結果	・事務所の場所を変更し、職員間の申し送りについてご利用者に聞こえない環境を整えた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	3	6	0	0	9
②	虐待は行われていない	5	4	0	0	9
③	プライバシーが守られている	1	4	2	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	4	3	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束委員会、虐待防止委員会に参加し議事録を職員にタブレット等で共有できた ・プライバシーについて配慮して対応することができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度の活用はできていない ・フロアでご利用者が聞こえる状態で個人的な話をするがあった ・ご利用者との会話で丁寧な言葉遣いができていないがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・申し送りはご利用者に聞こえない場所で行う ・引き続きタブレットを活用した申し送りの方法について工夫する	

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	5	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5	0	3

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員さんはよく話している印象

【前回の改善計画に対して意見】

- ・事業所の様子が見れる時間も限られていること、機会も少ないので時間をかけて確認していけたらいいのではと思う

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・具体的になっている印象で、特に改善を求める点はない

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・事業所からの発信の機会でもあると思うので、引き続き地域の方からもご意見をもらい、地域に必要な情報を提供していきたい

【改善計画】※後日記入

- ・ミーティングにて、毎月サービス評価の実施状況を共有し、可能であれば、運営推進会議でも共有する

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・臭いは気になることはない。気になったことは職員さんに言っている
- ・職員さんにお任せしている

【前回の改善計画】

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換を行う（運営推進会議の議題にする）

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・小規模てとて以外の事業所があったり、玄関も複数あったりするので、わかりにくいところはあるかと思う
- ・実際にその場で、ご利用者と職員の様子をみたりしないとわからないところはある

【今回の改善計画】※後日記入

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と運営推進会議にて意見交換を行い、実際に小規模てとてで運営推進会議を開催する機会を増やす

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつも挨拶してくれている
- ・困ったときは職員さんに言っている
- ・同じ敷地にある風花の方が印象にある
- ・知られていると思う

【前回の改善計画】

てとてラインを活用して、地域に小規模多機能ホームてとての活動を伝えていく

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・活気のある印象がある
- ・てとてラインを他の場所にも置けないか。包括とはパン屋とか

【改善計画】※後日記入

てとてラインを配布する場所を検討し、地域に小規模多機能ホームてとての活動を伝えていく

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	1	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6	2	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	8	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ここに来るのが楽しい
- ・家にも帰るので、ここにずっとおることはない

【前回の改善計画】

地域のカフェにご利用者と参加する

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・サロンの開催は地域でしているので、交流をもったりできるのではないか

【改善計画】※後日記入

地域のカフェやサロンにご利用者と参加する

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	2	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	3	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7	1	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・話を聞くだけでもためになると思う
- ・意見は言えないことが多い。いろんな人もおるしな
- ・事例検討はどんな事例が適しているのかわからない

【前回の改善計画】

運営推進会議の議題の一つに事例検討を入れて、小規模多機能型居宅介護の具体的なサービス内容について伝える機会を持つ

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

・小規模多機能サービスを知るだけでも介護が自分ごとと感じたりする。自分の親のことを考えても小規模は使いやすいなど感じるので、小規模でできることやサービス内容を知れるのもいい機会になるのではないか

【改善計画】※後日記入

・運営推進会議の現状報告のなかで、具体的なサービス内容も盛り込み、支援している現状を共有できるように発信する

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6	0	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	8	0	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	6	2	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・起こったときは起こったときと思っている
- ・どのように頼りにしているのか。具体的に災害時にどのような対応ができるのか地域の方へ説明してみてもいいのでは

【前回の改善計画】

運営推進会議の議題に防災計画を盛り込む

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・この辺りは海も遠いし、山も距離があって、川の氾濫が心配な程度で、環境的には恵まれているから、災害の意識も他の地域と違うと思う。日々の中で防災を意識していくことも必要なのではないか

【改善計画】※後日記入

運営推進会議の議題に防災計画を盛り込み、事業所が災害時にできることを地域の方と共有する

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	ご利用者ひとりひとりの人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続できるよう地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、ご利用者の心身の状況・希望およびその置かれている環境を踏まえて、通い・訪問・宿泊サービスを柔軟に組み合わせて地域での暮らしを支援する。
事業所名	小規模多機能ホームてとて	管理者	栗国 あずさ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	人	1人	2人	3人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ミーティングを活用して、ご利用者の要望や運営推進会議の議題、地域資源等を職員全員で意見交換したり情報共有したりする時間を設け、理解につなげていく	運営推進会議の内容を職員と共有したり、議題を考えたりすることはできたが、情報共有や活発な意見交換には至らなかった	地域が求める情報もあるかと思うので、引き続き情報共有に努めていく	ミーティングにて、毎月サービス評価の実施状況を共有し、可能であれば、運営推進会議でも共有する
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換を行う（運営推進会議の議題にする）	運営推進会議に参加いただいた際には過ごし方等も含めて意見をいただいた	臭いや音が気になることはなかった。意見は言えることと言えないこともある	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と運営推進会議にて意見交換を行い、実際に小規模てとてで運営推進会議を開催する機会を増やす
C. 事業所と地域のかかわり	てとてラインを活用して、地域に小規模多機能ホームてとての活動を伝えていく	てとてラインの配布は運営推進会議と法人内になっている	てとてラインを包括やパン屋等見てもらえるところにおいてみてもいいのではないかと	てとてラインを配布する場所を検討し、地域に小規模多機能ホームてとての活動を伝えていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のカフェにご利用者と参加する	参加できなかった	地域のサロンもあるので、毎回参加というより、交流会のように参加する機会をつくってみてもいいのでは	地域のカフェやサロンにご利用者と参加する
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議の議題の一つに事例検討を入れて、小規模多機能型居宅介護の具体的なサービス内容について伝える機会を持つ	事例検討や具体的なサービス内容を議題にすることはできなかったが、状況報告の際に支援方法については発信できた	具体的なサービス内容を知ること小規模の理解につながると思う	運営推進会議の現状報告のなかで、具体的なサービス内容も盛り込み、支援している現状を共有できるように発信する
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議の議題に防災計画を盛り込む	6月に防災計画について計画書を見てもらい説明させてもらえる機会を作れた	災害時に地域とどのように連携をはかれるのかは、実際に災害が起こらないとわからないところはある	運営推進会議の議題に防災計画を盛り込み、事業所が災害時にできることを地域の方と共有する

